



Global Innovation Challenge 2021
生活支援ロボットアワード

エントリーシート

2020/09/01

Global Innovation Challenge 実行委員会

アワード応募にあたっての留意事項

- ✓ Global Innovation Challenge 2021 生活支援ロボットアワードエントリーシート（以下、本エントリーシート）は、Global Innovation Challenge 2021 生活支援ロボットアワード（以下、本アワード）への応募にあたり提出いただき、主催者は本エントリーシートをもとに書類選考を行い、本アワードの候補者を選定します。
- ✓ 本エントリーシートの記入にあたっては、別途配布されているGlobal Innovation Challenge 2021 生活支援ロボットアワード募集要項（以下、本募集要項）をよくお読みいただき、必要事項にもれがないようすべての項目に記入し、末尾の誓約書とあわせて提出してください。
- ✓ 本エントリーシートの提出をもって、本募集要項の内容に同意したものとみなされます。
- ✓ 本エントリーシートにて開示いただいた応募者の個人情報及びロボットに関する技術情報は、本募集要項や誓約書に別途記載されている場合のほか、本アワードの審査のためにのみ使用し、他の目的には使用しません。
- ✓ 本エントリーシートに関する不明点や記入内容についてのご相談等がある場合は、下記実行委員会窓口までメールにてお問い合わせください。

申し込み、問い合わせ先：inquiry@global-innovation-challenge.com

1. チーム

こちらに記入された情報は、主催者がチームにお知らせ等の連絡をするために使用されます。

1. チームの情報		
チーム名		
国籍	メールアドレス(チーム)	電話番号
		+
住所(オフィス)		

2. チーム代表者の情報		
氏名		
国籍	メールアドレス(代表者)	電話番号(代表者)
		+
所属団体名		
住所(代表者)		

3. チーム紹介

アワードにエントリーするチームの紹介を記入してください。

記入された情報は、当アワードWebサイト、会場で配布するパンフレット等でご紹介する予定ですので、外部に公開できる内容を記載してください。

既にパンフレット等の用意がある場合、そちらを添付いただいても結構です。

①チームの概要・特徴

②エントリーを決めた理由

③課題達成に向けた意気込み

④その他のアピールポイント

⑤Webサイト、SNS等のURL

2. エントリー条件への適合

本募集要項に記されている下記エントリー条件について適合しているかを確認し、適合している場合にはチェックしてください。

	エントリー条件	チェック欄
1	チーム及びチームのメンバーが組織的な犯罪集団に属していない	
2	ロボットは「センサー、知能・制御系、駆動系の3つの要素技術を有する、知能化した機械システム」であり、他者の介護なしにパイロットの自立歩行をサポートする機器/用具である	
3	ロボットは脊髄損傷等による四肢麻痺もしくは両下肢麻痺者（AIS(ASIA Impairment Scale)のA~B か、フランケル分類のA~Bに相当する者）を対象としたものである	
4	ロボットは一般的な住宅環境での使用が可能な形状、重量、サイズである（「一般的な住宅環境」の定義は募集要項「別紙1. 会場図面」を参照）	
5	ロボットは使用者と接触した状態で使用されるものである	
6	手動操作するロボットの場合、操作は使用者によるものである（安全上の理由による以外では外部からの操作を行わない）	
7	使用するロボットは1台である	
8	ロボットから顕著に大音量が生じるなど、実生活にて使用が困難なものではない	
9	ロボットは第三者の知的財産権等の権利を侵害するものでもその他の適用法令に違反するものでもない	

<参考> ※¹ AIS(ASIA Impairment Scale)

レベル	
A	完全：S4～S5の知覚・運動ともに完全麻痺
B	不全：S4～S5を含む神経学的レベルより下位に知覚機能のみ残存
C	不全：神経学的レベルより下位に運動機能は残存しているが、主要筋群の半分以上が筋力3未満
D	不全：神経学的レベルより下位に運動機能は残存しており、主要筋群の少なくとも半分以上が筋力3以上
E	正常：運動知覚ともに正常

※² フランケル分類

分類		
A	Complete (完全麻痺)	損傷高位以下の運動知覚完全麻痺
B	Sensory only (知覚のみ)	運動完全麻痺、知覚のみある程度保存
C	Motor useless (運動不全)	損傷高位以下の筋力は少しあるが、実用性がない
D	Motor useful (運動あり)	損傷高位以下の筋力の実用性があり、補助具の要否に関わらず歩行可能
E	Recovery (回復)	筋力弱化なく、知覚障害なく、括約筋障害なし、反射の異常はあっても良い

3. アワード課題達成への取り組み

1. エントリーする課題

本アワードには、7つの課題があります。本募集要項「4.1. 選考基準」及び「別紙2. 課題の設定」で課題の内容と選考基準をよく確認の上、エントリーする課題にチェックしてください。

課題	01 トイレ	02 身支度	03 食事	04 洗濯	05 荷物	06 掃除	07 入浴
チェック欄							

2. アワード課題達成への具体策

アワード課題達成への取り組み、アイデアなどを具体的に記載してください。

課題達成への取り組みの様子についての動画及び写真を添付してください。

(URL or 動画・写真ファイルUpload)

(URL or 動画・写真ファイルUpload)

動画添付に当たってはパイロットの身体的状況を記入してください。

健全者() 障害者() ※いずれかに○を付けてください

障害者の場合、障害の程度

Global Innovation Challenge 2021

生活支援ロボットアワード

誓約書

私は、「Global Innovation Challenge 2021 生活支援ロボットアワード」（以下、本アワードと略す）へのエントリーにあたり、Global Innovation Challenge実行委員会（以下、主催者と略す）の設けた募集要項・アワード内容、及び、次のことを理解し承諾して本アワードにエントリーいたします。

〈反社会的勢力の排除〉

私、及び、私の所属する団体は、次の各号に現在該当しないこと、また将来にわたって該当しないことを誓約します。

(1)暴力団、テロリズム集団等の組織的犯罪集団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業の関係者等の組織的犯罪集団の関係者、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロその他これらに準ずるもの（以下総称して「反社会的勢力」という）であること

(2)反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること

(3) (1)又は(2)に該当しなくなったときから5年を経過していないこと

(4)自ら又は第三者を利用して、主催者に対し、次に掲げる行為又はこれに準ずる行為を行うこと

(a) 暴力的な要求行為

(b) 法的な責任を超えた不当な要求行為

(c) 脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為

(d) 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて、本アワード、もしくは、主催者の信用を毀損し、又は本大会の業務を妨害する行為

〈知的財産権等の非侵害・法令の順守〉

私及び私の所属する団体は、本アワードで使用するロボットが第三者の知的財産権等の権利を侵害するものではないこと、及び適用されるすべての法令に違反しないことを誓約します。

〈肖像権及び個人情報の取り扱い〉

チーム及び私の肖像、氏名、自己紹介などの個人情報が、Global Innovation Challengeのパンフレット、リザルト、本アワードに関連する広報物、報道、並びに、情報メディアにおいて使用されることを了承します。

〈本誓約書に規定されていない事項について〉

本誓約書に記載されていないことについては、Global Innovation Challengeの募集要項、エントリーシート、及び、主催者の指示に従い、解決することを承諾します。

日付 _____年____月____日

代表者名 _____

署 名 _____

